

大野城市環境基本計画・地方公共団体実行計画（区域施策編） 2024年度（令和6年度）年次報告書について

1. 本書の概要

大野城市環境基本計画・地方公共団体実行計画（区域施策編）（以下「計画」という。）年次報告書は、2023年度（令和5年度）から取組を開始した計画に掲げる施策の進捗状況と市域内の温室効果ガス排出状況について、市民等の意見を募集し、学識経験者等で構成される環境政策審議会に諮ることでチェックを行い、取組や推進体制、計画の見直し等につなげるものです。

年次報告書の策定がこの時期となる理由としては、環境基本計画と地方公共団体実行計画（区域施策編）を一体的に策定したことにより、年次報告書において、市域内の温室効果ガスの算定を行う必要がありますが、算定に用いる統計データの最終的な公表が12月末となるためです。

2. 本書の構成

- 第1章 大野城市環境基本計画・地方公共団体実行計画（区域施策編）の概要
- 第2章 2030年度（令和12年度）を目標年次とした3つの目標の達成状況
- 第3章 施策体系別の取組
- 第4章 活動指標・成果指標一覧

3. 計画に定める目標や取組の達成状況について

計画では、本市が目指す姿である「市民総ぐるみでつくる希望にあふれた脱炭素のまち」の実現のために、2030年度（令和12年度）を目標年次とした3つの目標を定め、さらにその3つの目標を達成するための4つの基本目標及びそれを効果的に達成するための46の取組を定めています。

ここでは、2024年度（令和6年度）の達成状況について報告します。

（1）2030年度（令和12年度）を目標年次とした3つの目標の達成状況

①市域の温室効果ガス排出量



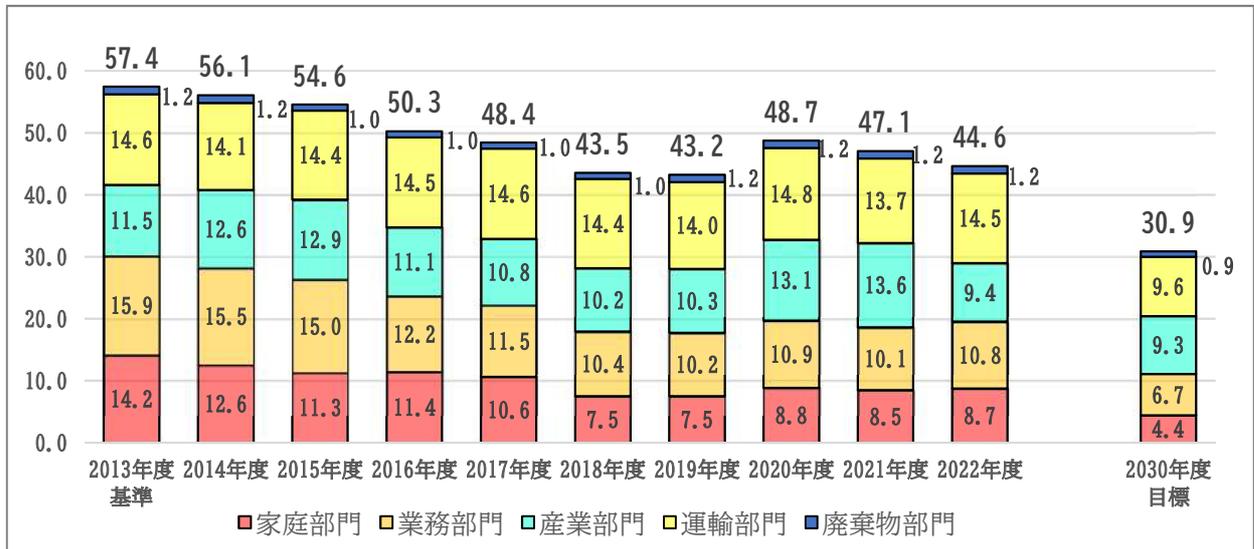
(※1) 市域の温室効果ガス排出量の算定については、現時点で把握できる排出量の直近の年度である2022年度（令和4年度）のものとなります。

- ・市域から排出された温室効果ガスの総排出量は、44万6千トン-CO₂で、基準年度である2013年度比（平成25年度比）で22.3%の減少、前年度に対しては5.2%減少しました。

- ・基準年度から温室効果ガス排出量が減少した主な要因は、省エネ意識の高まりや高効率設備の導入などにより、エネルギーの高効率的利用が進んだこと、再生可能エネルギーの導入拡大などが考えられます。

■温室効果ガス排出量の推移

(単位：万トン-CO2)



※各部門の排出量は四捨五入していますので、合計と合わない場合があります。

②ごみの排出量

目標 2	もえるごみの1日あたりの排出量を2013年度比(平成25年度比)で10%以上削減	➡	達成状況 10.1%削減
-------------	---	---	-------------------------------

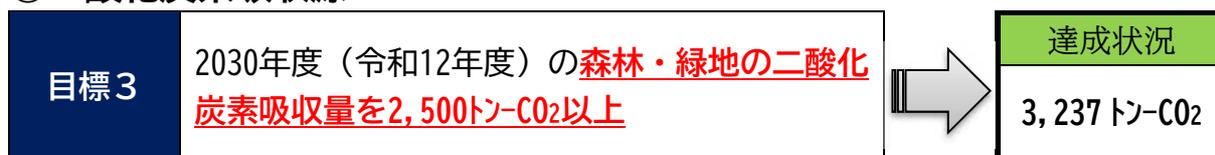
- ・2024年度(令和6年度)のもえるごみの1日あたりの排出量は62.25トンとなり、基準年度である2013年度(平成25年度)に対して10.1%減少となりました。これは市民の環境意識の向上を反映している結果と推察され、マイバッグやマイボトルの利用が普及し、日常生活における行動変容が具体的な成果として結びついたものと考えられます。
- ・2024年度(令和6年度)に実施したごみの組成調査では、もえるごみの中に再生可能な紙類、食品ロスとして廃棄される食品、そしてプラスチックが多く含まれており、分別の徹底や廃棄抑止に向けた行動の見直しをさらに進めることが課題となります。

■もえるごみ排出量と1日あたりの排出量

単位：トン(表中に表記があるものを除く)

	計画で定められた目標値		2024年度(令和6年度)実績		
	2013年度(基準年)	2030年度(目標値)	実績値	2013年度(基準年)比 削減量	削減率
もえるごみ排出量	25,283	22,416	22,723	▲ 2,560	▲ 10.1 %
1日あたり	69.27	61.41	62.25	▲ 7.02	▲ 10.1 %

③二酸化炭素吸収源



- ・本市においては、樹齢とともに成長が穏やかになった樹木が多いため、今後、二酸化炭素吸収量が減少していくと推計され、2030年度（令和12年度）の目標達成に向け、森林経営計画に基づき、主伐・植林を確実に実施していきます。

（2）施策体系別の46の取組における活動指標・成果指標の達成評価の状況

- ・各指標における達成評価を「S」「A」「B」「C」「D」「-」で表記
- ・達成評価の基準については、下記のとおり
- ・なお、年次目標が定められておらず、2030年度（令和12年度）の最終目標値のみが示されている項目については、2030年度（令和12年度）の目標値に対する達成評価を記載

<評価の基準>

S	指標の達成率100%以上
A	指標の達成率75%以上100%未満
B	指標の達成率50%以上75%未満
C	指標の達成率25%以上50%未満
D	指標の達成率25%未満
-	未実施

各取組における指標の達成評価一覧

	S	A	B	C	D	未実施	合計
活動指標	26(+3)	3(0)	3(-1)	5(+3)	3(+1)	6(-6)	46
成果指標	15(+2)	6(-3)	2(0)	4(+2)	10(+2)	9(-3)	46
指標合計	41(+5)	9(-3)	5(-1)	9(+5)	13(+3)	15(-9)	92

※()内は、対前年度比

- ・各施策の取組状況としては、未実施の項目数が減少し、S評価の割合が前年度の39.1%から44.6%に増加しており、確実に取組が進んでいます。今後も各指標の達成率向上に向け、進捗管理を行っていきます。